

令和6年度 第2回五所八幡宮祭礼記録作成調査委員会 議事概要

日 時 令和7年3月27日（木）13時30分～16時05分

場 所 中井町農村環境改善センター 2階研修室

出席者 小川委員長、加藤副委員長、高久委員、山崎委員、浜野委員、大山委員、三上委員、服部委員、野村委員、戸村町長、岩本教育長、天野課長、槐参与、原主幹

計 14 人

1. 開 会

- ・天野生涯学習課長より、開会宣言を行う。

2. 町長あいさつ

第2回目の会議に専門分野の皆様、小川委員長をはじめお集まりいただきありがとうございます。この町の真価を、五所八幡宮例大祭が価値のあるものかどうかを、私たちも知りぬいていませんし、担い手の皆様もまだまだわからないところもある中で、とにかく引き継ぎ、また、つなげていこうという中で皆様、ご努力を重ねています。

専門家の皆様に位置づけをしていただくのが長年の願いでした。

教育長あいさつ

五所八幡宮の文化財としての価値が明らかになり、地域社会の絆が一層深まり、活力ある人づくり、まちづくりに繋がることが期待されています。令和9年度の報告書の刊行にむけ、人々の暮らしのシンボルと誇りになるよう、お力添えをいただければと思います。

3. 自己紹介 委員及び事務局

4. 議 題

(1) 調査の概略について

委員長より、令和6年度より予備調査を実施し、令和7年度から3年間で本格調査を行う。令和9年度には、報告書を執筆。五所八幡宮祭礼記録作成調査委員会により、祭礼関係者の協力のもと、祭礼時の実地調査、祭礼関係者からの聞き取り、神社などが所有する諸資料調査を進める。

(2) 予備調査の結果について 令和7年1月から2月にかけて行った予備調査

・棟札調査

五所八幡宮所蔵棟札は、社殿、神楽殿、旧隋神門等の他、約二百近い数があると見込まれる。棟札調査の日程は、例大祭後に実施調整を官司にご了承いただいた。

・下4地区祭礼組織（山車・囃子）調査 宮本・藤沢・半分形・大久保

各地区の祭りを担う組織及び、祭りの準備から当日の流れ等についての山車及び囃子の状況を聞き取った。

・鷺の舞の保存会の現状等の把握の聞き取り

保存会代表から保存会の沿革・奉納の機会・練習の機会・舞いについて・大磯町

の鷺の舞との関わりなどを聞き取った。

(3) 令和7年度の計画及び分担について

・次の内容を調査委員10名で分担し、調査、報告書作成を行う。

①総括

②祭礼組織（地域の自治組織との関係も含む）

③山車と山車巡幸

④鷺の舞

⑤神輿と神輿渡御

⑥シャギリ・囃子

⑦祭りの食（各家の祭礼時の食）

⑧神社・祭礼史料（五所八幡宮棟札、古文書、諸記録類）

(4) 調査の調整、町との個別協議について

・個別調査にかかる訪問先との調整について

・調査報告メモの提出について

(5) 今後の調査計画など

・調査内容と分担は決定したが、調査の進展にともなって調査対象については必要事項を加えていくことが確認された。

・4月以降の調査の進展を踏まえ、その成果については各年次とも町民などへの報告会の開催を予定すること、次回調査委員会は7、8月に開催することが確認された。

5. 閉 会

・天野生涯学習課長より、閉会宣言を行う。

以 上